

# IRJ Weekly Report

## 適時開示情報（2008年3月17日～3月21日）分析

---

2008年3月26日

株式会社 アイ・アール ジャパン  
© IR Japan, Inc. 2008



## 適時開示情報（2008年3月17日～3月21日）分析：要旨

### <開示動向>

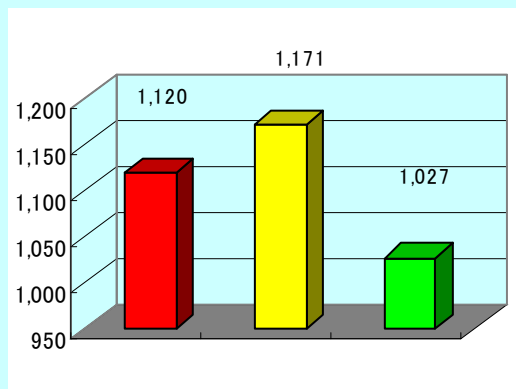
- ・ 先週（2008年3月17日～3月21日）における適時開示総数は、1,027本（前週比約12.3%減）となった。
- ・ 「業績関連」の開示件数は先々週より約28%減少し、全体開示比率は19%となった。
- ・ 増加本数が顕著だったのは、「社債（転換社債除く）・借入関連」（前週比約150%増）であり、全体開示比率は2%となった。

## 適時開示情報（2008年3月17日～3月21日）分析

◆2008年3月17日～3月21日は、延べ1,027社が適時開示情報を掲載。

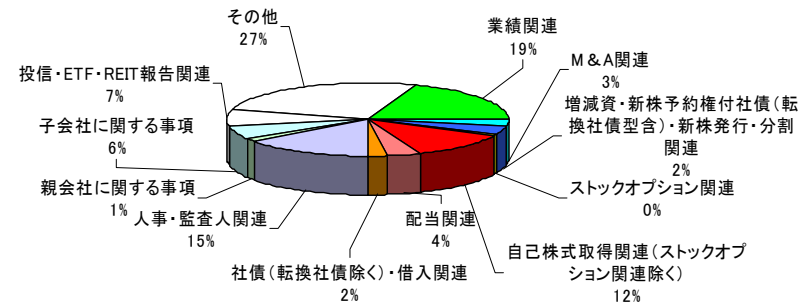
- 3月17日～3月21日における適時開示総数は1,027本となり、前週比約12.3%減となった。

週間別適時開示総数



3月3日 ～3月7日	3月10日 ～3月14日	3月17日 ～3月21日
---------------	-----------------	-----------------

- 業績関連
- 増減資・新株予約権付社債(転換社債型含)・新株発行・分割関連
- 自己株式取得関連(ストックオプション関連除く)
- 社債(転換社債除く)・借入関連
- 親会社に関する事項
- 投信・ETF・REIT報告関連
- M&A関連
- ストックオプション関連
- 配当関連
- 人事・監査人関連
- 子会社に関する事項
- その他



© IR Japan, Inc. 2008

内容に関する一切の権利は株式会社アイ・アール ジャパンにあります。事前の承諾なしに、本レポートの全部もしくは一部を引用または複製することを厳重に禁じます。記載内容の正確性、完全性につきまして細心の注意を払っておりますが、当社がその正確性、完全性を保障するものではありません。